



▶雨の中の熱戦！島の大運動会

今年で8回目となる島の大運動会が5月22日、白石島海水浴場で開催されました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、島民や一般観光客合わせて約2000人が集いました。

開会式では、今年の「晴れの国おかやま国体」の開催に合わせての炬火イベントが行われ、各島が工夫を凝らした火おこし道具で採火しました。競技でも、ビーチフラッグやシーカヤックを使ったレースなど、島ならではの種目で白熱。島からの主張では、島地部特別入学制度で飛鳥小学校に通う子どもたちや、昨年あいついで島にお嫁入りのした二人の女性など、「新しい島民」がそれぞれの思いを語りました。

◀広い公園で楽しい遊びを満喫

ゴールデンウィークの初日となった4月29日、恒例の「子どもフェスティバル」が笠岡総合スポーツ公園多目的広場で開催されました。

天気にも恵まれたこの日、たくさんの親子連れが訪れ、ハンマーコングや昔遊び、グラウンドゴルフなどを楽しんでいました。また、お昼には岡山県警音楽隊が見事な演奏や華麗なダンスパフォーマンスを披露してくれました。



▶国体選手を

花いっぱいでお迎えよう!!

5月15日、「花いっぱい講習会」が貫閲講堂で開催され、市内の各民泊協力会の美化班など約200人が参加しました。

講習会では、井笠農業改良普及センターの鈴木清一さんが、マリールーゴルドなどの育て方の説明を行った後、実際に実演をしました。国体開催時には、各地区民泊協力会が育てた花いっぱいのお花を、選手・監督をお迎えすることになります。



◀優良医療従事者を表彰

5月12日に、保健センターで「優良医療従事者表彰」が行われ、市内の医療機関に勤務し、医療及び公衆衛生に功績のある人を表彰しました。表彰を受けた人は、次のとおりです。(順不同、敬称略)

- 大石敏子 (笠岡病院)
- 今井淑子 (笠岡病院)
- 藤本博美 (笠岡病院)
- 原田和子 (笠岡中央病院)
- 小山由実子 (笠岡中央病院)
- 藤原貴代美 (さくら内科小児科医院)

